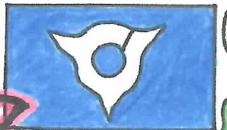
自然・歴史の宝庫日高市


日高市旗

（市章 ひだかの「ひ」を図案化したものです。）

市のプロフィール

日高市は、埼玉県の南西部に位置し、首都40キロメートル圏内にあります。
昭和30年に高麗村と高麗川村が合併し日高町が誕生しました。更に翌年には高萩村が編入し、現在の日高市の範囲が決まりました。平成3年10月1日、埼玉県で42番目の市として日高市が誕生しました。

自然・風景

豊かな自然に恵まれたまち

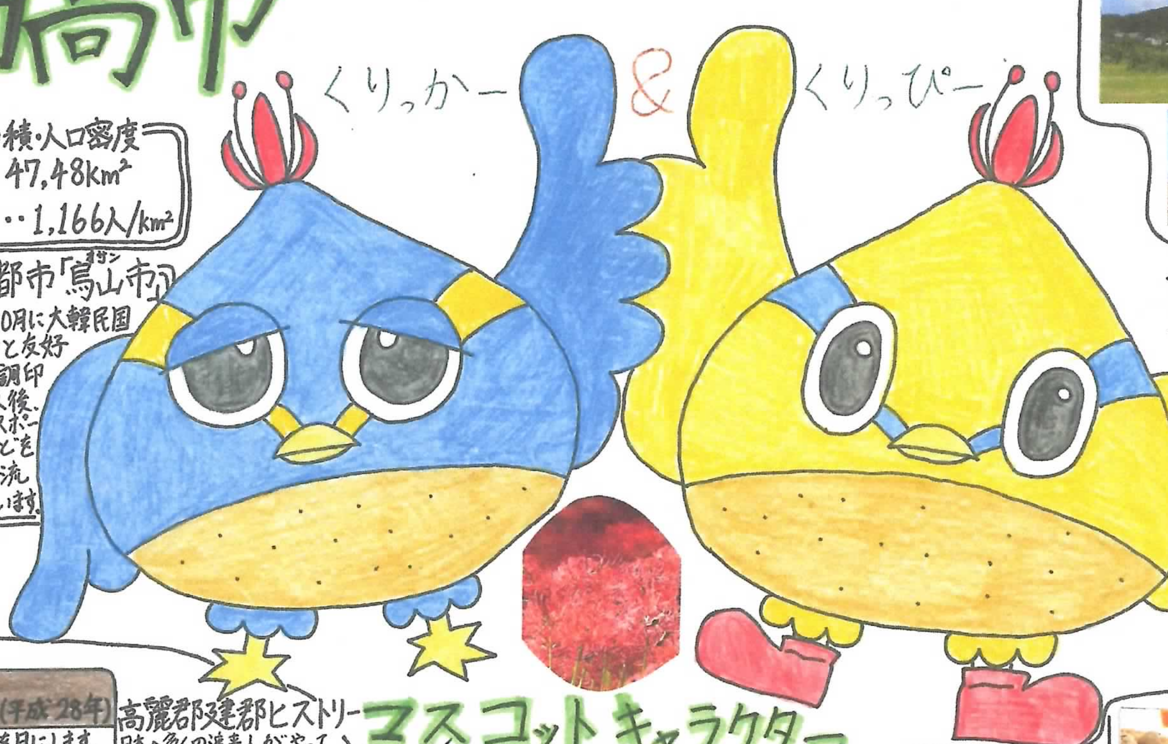
日高の自然については、西部地域は奥武蔵自然公園の一角をなし、特に高麗川が蛇行して形作る巾着田には、500万本といわれる日本一の曼珠沙華の群生があります。
また、東部地域については、首都40キロメートル圏内にありながら、武蔵野の面影を残す雑木林や日光街道の杉並木が目に飛びこむなど、市内のあちらこちらで野鳥のさえずりが聞こえる、自然に恵まれたまちです。

日和田山

標高305mで日高のシンボルとして親しまれています。頂上には宝きょう印塔があり、ハイキングコースも整備され、眺望も抜群です。

白銀平（しろがねだいら）

家族向きのハイキングコースとして人気。頂上の展望台からは関東平野を一望でき、晴れた日は東京スカイツリーも見られます。


くりっかー
&
くりっぴー

日高市の人口・世帯数
- 令和元年 7月1日現在
- 人口… 55,833人
- 世帯数… 24,103人

日高市の面積・人口密度
- 面積… 47,48km²
- 人口密度… 1,166人/km²

ごみのリサイクル率県内第1位

日高市は、「可燃ごみ」の処理を、他市町村のように焼却処分せず、市内のセメント工場に委託し、セメント製造時の原料・燃料としてリサイクルしています。

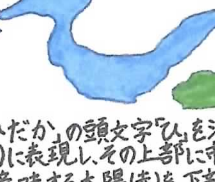
ウォーキング天国ひだか

日高ではウォーキング事業に力を入れています。秋に開催される「日高かわせみの里ツーデーウォーク」や地区の公民館主催の趣向を凝らした定例ウォーキングなど、歩くことを取り入れています。

友好都市「烏山市」（オサン）

平成8年10月に大韓民国の烏山市と友好都市締結調印を行い、以後、小学生のスポーツ交流などを通じて交流を深めています。

シンボルマーク（平成3年10月1日制定）



「ひだか」の頭文字「ひ」を清流のイメージ（青）に表現し、その上部に市民のエネルギーを意味する太陽（赤）を、下部には日高の豊かな自然（緑）を表しています。

歴史・文化

高麗郡建郡1300年 2016（平成28年）

日高市では、「高麗（こま）」という地名や「高麗川」などの名称を目にします。これは、古代朝鮮半島「高句麗」と深い関わりがあったことを表しています。716年に「高麗郡」が置かれ、2016年（平成28年）に「高麗郡建郡1300年」を迎えました。

高麗神社

高麗王若光の徳を偲び、その霊を祀って建立されたもので出世開運の神として信仰されています。

当時の政権の大和朝廷は、716年武蔵国に「高麗郡」を置きました。東国7国に住んでいた高麗人1799人は高麗郡に移住しました。高句麗のすぐれた人物であった「若光（じゃっこう）」は、高麗郡の郡司を命ぜらせられ、郡を治めました。当時未開地だった高麗郡内を開拓して、産業を興すなど、人々の生活を安定させました。彼らはそこで、役所の建設や道の敷設など、郡として必要な整備を行ったと考えられています。

高麗郡建郡ヒストリー

日本へ多くの渡来人がやってきました。日本では高句麗のことを「高麗（こま）」と記し、彼らのことを「高麗人（こまびと）」と呼びました。

高麗石器時代住居跡

約4500年前の縄文時代中期のもの。円形で直径6m。多数の出土、石皿などが出土。柱を立てた穴もあります。

マスコットキャラクター

「くりっかー」と「くりっぴー」のデザインは、日高市の鳥「カワセミ」をモチーフに、特産物の「栗くり」の形をした体、頭には「曼珠沙華」の花をあしらったものです。男の子（左）が「くりっかー」、女の子（右）が「くりっぴー」です。

自然愛護思想、緑化思想および愛鳥思想の普及に資するため、市の象徴として、昭和55年12月8日に指定しました。また、平成28年10月1日に「曼珠沙華」を市の花として追加指定しました。

日高市の特産物

豚のテーマパーク（サイボクハム）

サイボクハムは狭山市と日高市の境界にあります。サイボクハムはどういう所かというと、正しくは埼玉種畜牧場といいます。敷地内に加工工場を持って豚肉や手作りのハム・ソーセージを直売し、更にパークゴルフ場や温泉まで備えた、「豚のテーマパーク」と呼んで差し支えない総合リゾートエリアなのです。主な施設としては、300席のレストランサイボク、肉・ハム・ソーセージ、デリカ・パンなどの直売店（ミートショップ）、「楽農ひろば」と名づけられた採れたて野菜の直売店、カフェテリア、キッチン、りんご園、小さなアスレチックなど。トントンハウスと呼ばれる場所では豚が放し飼いにされています。もちろん触っても構いません。ミートショップの前のBBQ牧場では炭火焼きバーベキューをやっています。これが絶品！
「キッチン」の売り場は全部で5ヶ所あります。

高麗鍋

西暦716年に高麗郡が設置され、西暦2016年（平成28年）には高麗郡建郡1300年をむかえることから、高麗鍋は高麗神社や市内の事業者で構成される「高麗郡's」によって、神社のイベントの時に考案されたものです。

「高麗郡's」は日高市の新たな名物として定着させ、町おこしの起爆剤にしようと考え、商工会とともに商品開発や販売促進などを積極的に進めています。高麗鍋の必須条件に「キムチ味」、「地場産野菜の使用」、「高麗人参の使用」の3つ。その他の工夫は自由で、商工会は麺類、米飯類、土産品等の商品が開発されることを期待しています。また、地場産の野菜や食材を利用することにより、消費拡大にもつながることから、地域経済の活性化も期待されています。

高麗鍋認証店一覧
- しょうゆ王国
- サンドラ
- 長澤酒造
- まつ惠
- 手打ちうどんはら
- 日本料理あさひ
- 原田
- 食彩房はし本
- 栗こま焼本舗亀屋
- 向日葵
- 加藤牧場
- ホワイト餃子はなかさ